

# 事務事業評価資料

施策名	県民まちなみ緑化事業の推進		所管部局課名	県土整備部まちづくり局都市政策課					
事業名	県民まちなみ緑化事業		担当者電話番号	緑化政策係 078-362-3563					
事業目的	都市部における防災性の向上、環境改善、景観との調和の推進								
事業内容	県民緑税を活用して、住民団体等が緑化活動を行うことにより、都市地域の環境改善・防災性向上を図る。 対象地域：市街化区域、用途地域、まちの区域など 対象者：住民団体、個人、法人 補助対象経費：苗木購入費、緑地整備費（樹木費、土壌改良経費等） 補助率：実費相当額			事業開始年度	平成18年度				
事業に要するコスト	区分	平成20年度決算額		平成21年度当初予算額		平成22年度当初予算額			
	事業費	(0千円) 550,878千円		(0千円) 560,000千円		(0千円) 560,000千円			
	人件費	50,826千円	従事人員 6.0人	50,160千円	従事人員 6.0人	49,224千円 従事人員 6.0人			
	総コスト (+)	601,704千円	従事人員 6.0人	610,160千円	従事人員 6.0人	609,224千円 従事人員 6.0人			
事業の目標	緑化活動の支援			[目標設定理由] 都市部の緑の創出を推進するため、同事業により民間の緑化活動を支援していく必要があるため。					
	校庭・園庭、駐車場の芝生化の推進			[目標設定理由] 都市部の環境改善を図るため、校庭・園庭、駐車場の芝生化を推進していく必要があるため。					
目標の達成度を示す指標	指標名	目 標		20年度実績	21年度見込み	22年度目標	達成率(%)		
		目標値	年度				H20	H21	H22
	県民まちなみ緑化事業の補助件数(累計)	900件	22年度	532件 (2,979千円)	758件 (2,700千円)	900件 (3,046千円)	59.1%	84.2%	100.0%
県民まちなみ緑化事業による校園庭芝生化及び駐車場芝生化の補助件数(累計)	360件	22年度	207件 (3,495千円)	314件 (3,057千円)	360件 (4,081千円)	57.5%	87.2%	100.0%	
評価結果	必要性	・緑化を推進することで、都市部の防災性の向上や環境の改善等を図っていく必要がある。 ・県民緑税条例に基づき、県民が行う緑化活動を支援するための事業として実施している。							
	有効性	・県民の参画と協働により展開するこの取組により、緑化可能な土地が限られた都市部における補助件数が目標を上回る実績となっており、成果があがっている。 ・都市部の環境改善に向けた校園庭芝生化及び駐車場芝生化の補助件数も計画を上回る進捗となっており、着実に成果があがっている。							
	効率性	・補助件数1件あたりの上限額を定めるとともに、芝生化等での面積あたりの上限額も定め、コストを抑制し、効率的に実施している。							
	民間・市町との役割分担	・市町が緑化計画を策定し、その計画に基づき、県民運動として実施される緑化活動に対して、県は苗木の購入費や必要となる地盤整備費などの支援を行っていることから、役割分担は適切に行われている。							
	受益と負担の適正化	・当事業では主に都市地域を対象としているが、同じ県民税均等割の超過課税対象事業として、森林地域では災害に強い森づくりを進めており、県民に対して広く負担を求めることが適切である。							
実施方針	方向性	新規 廃止	拡充 縮小	継続 統合	継続 凍結(休止)	実施手法の見直し 延長		終期設定	
	実施手法の見直し内容	市町移譲	民間移譲	民間委託	PFI	負担割合変更	事務改善	その他	
	説明	県民緑税(H18~22)を活用した事業として、使途、期間を特定して実施しているものであり、県民の参画と協働によって都市部の防災性の向上や環境の改善等を図るため、計画どおり22年度も継続する。							